

令和7年1月8日

保護者・地域の皆様

稲沢市立大里東小学校長
田 中 栄 二

「令和6年度 本校の教育活動に関するアンケート（12月）」の結果について（お知らせ）

厳寒の候、保護者・地域の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろは、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、12月にご協力をいただきました「令和6年度 本校の教育活動に関するアンケート」の集計結果について、下記のとおりお知らせいたします。

皆様からのアンケートやご意見を参考にして、大里東小学校の児童のために、今後も努力していく所存です。今後ともご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

項目	番号	調 査 項 目 4よくあてはまる 3だいたいあてはまる 2あまりあてはまらない 1まったくあてはまらない	保護者・地域 7月 12月	児童 7月 12月
目指す児童像	1	学校は、挨拶や時間、マナーなど、自分や周りの人を大切にして生活するよう指導・支援している。	3.17 3.09	3.30 3.35
	2	学校は、学級活動や行事等において、一人一人が自分のよさを発揮し、互いを認め合えるような場を工夫したり、努力を褒めたりしている。	3.16 3.12	3.41 3.45
	3	学校は、授業や行事等の中で、自分で課題を見つけさせたり、解決の手だてを考えさせたりするような指導をしている。	3.07 3.02	3.34 3.37
学習指導・特別活動・生活指導	4	学校は、発達段階に合わせた防災学習を行い、安全に対する意識を高めるよう努めている。	3.29 3.26	3.62 3.60
	5	学校は、地域教材の活用やボランティアとの協働により、地域とともに子どもたちを育てていこうと努めている。	3.25 3.14 ▼	
	6	子どもたちは、自ら活動したり、話し合ったり、調べたりして、積極的に学ぼうとしている。	3.11 3.10	3.31 3.38
	7	子どもたちは、協力し合って係・当番活動や行事等に取り組んでいる。	3.38 3.31	3.57 3.58
教員・学校・発信	8	子どもたちは、困っている子に寄り添ったり、友達と助け合ったりして、仲良く生活している。	3.17 3.16	3.54 3.55
	9	教員は、一人一人に応じた分かりやすく楽しい授業となるよう努めている。	3.11 3.07	3.43 3.44
	10	教員は、子どもたちの悩みや相談に対して、親身に対応している。	3.16 3.12	3.43 3.45
	11	学校は、保護者や地域からの連絡や相談に、誠実に対応している。	3.16 3.13	
健康	12	学校は、便りやホームページ等で、教育活動や子どもたちの様子を分かりやすく伝えている。	3.06 2.99	
	13	学校は、毎日の健康観察、健康教育や食育、体力向上推進活動を通して、健康保持推進を進んで行っている。	3.14 3.10	3.48 3.50
	14	学校の施設・設備等は、教育活動の場として整備されている。	2.69 2.72	
施設等	15	学校は、適切に施設・設備、備品、遊具などの安全点検をしており、子どもたちは安全に生活できている。	2.90 2.92	

※ △：前回調査より0.1以上増、▼：前回調査より0.1以上減 （数字は平均値）
※ 保護者・地域アンケート回答率：約65%

1 アンケートの結果より

全ての項目において、前回調査と大きく変動することはありませんでした。本年度の取組が安定していた、という評価をいただいたと考えています。その中で、「⑤学校は、地域教材の活用やボランティアとの協働により、地域とともに子どもたちを育てていこうと努めている」の項目が 0.1 以上平均値が下がっていました。地域の公園や用水で植物や生き物を探す活動、地域のお店やお寺を見学したり話を聞いたりする活動、地域の企業やスポーツチームによる講演や体験活動など、地域教材の活用や地域の協力をいただきました。また、保護者や地域の方のボランティアで、交通安全教室、校外学習の付き添い、環境整備・清掃活動など、たくさん学校の活動を支えていただきました。3 学期にも家庭科のミシン実習補助や算数のそろばんの講師、昔遊びなどボランティアの方による活動を予定しています。今後、他にも活用できる地域教材や地域で協力いただける団体・企業を開拓・依頼し、地域とともに子どもたちを育てていくことができるように努めていきます。そして、こうした活動を学年だよりやホームページを活用して、保護者や地域の皆様に分かりやすく伝わるように努めていきます。

「④学校は、発達段階に合わせた防災学習を行い、安全に対する意識を高めるよう努めている」の項目は、保護者・地域の評価と児童の自己評価がともに高い平均値となっています。令和 4 年度から 2 年間、稲沢市から「防災教育実践指定校」の委嘱を受け、本年度も防災学習を中心に据えた安全教育への取組を継続しています。発達段階に応じた「自分の命は自分で守る」ための知識を習得し、不測の事態にも迅速に考え、適切に判断し行動できる態度を育成しています。その中で身に付けた考える力や判断する力を、普段の生活や学習にも生かせる取組を進めることで、本校の目指す児童像の 1 つである「考え行動する子」に近づけられると考えています。

2 体力向上推進事業に関わるアンケート結果より

本年度、稲沢市より「体力向上推進事業」の委嘱を受け、本校の保健指導の重点である「姿勢保持の体づくり」と連携させながら体力向上の取組を進めています。

1 学期には、体力テストに向けて正しい体の使い方での自分の力を発揮する練習をし、体力テストの結果が出た後は 3 年生以上でタブレット P C を活用して分析したり伸ばしたい体力の目標を立てたりしました。

夏休みには、家庭でも運動に取り組んでもらうために、体力づくりを紹介した保健だよりとチェックカードを活用し、親子で一緒に体を動かしてもらうようお願いしました。また、本校教員の体育授業の改善に向けて、大学教授を招いて講義や実技講習を受けました。

2 学期には、パリオリンピックに出場したトップアスリートを招いた講習会で運動の仕方や夢の実現についての話を聞くことにより運動意欲を高めたり、4 年生以上でバレーボールとハンドボールの選手による実技講習で運動の楽しさを実感したりしました。

その結果、「⑬学校は、毎日の健康観察、健康教育や食育、体力向上推進活動を通して、健康保持増進を進んで行っている」の項目が、保護者・地域の評価は比較的高く、児童の自己評価は昨年 1 2 月から少しずつ上がり、高い平均値となってきました。

3 学期には、短縄と大縄を使った縄跳び活動や児童が「楽しい」と感じられる体育の授業改善に努め、体力向上を推進していきます。

3 その他

毎回のアンケートで、大変貴重なご意見をありがとうございます。いただいたご意見により、昨年は給食時のエプロンを個人持ちと学校用を選択できるようにしたり、修学旅行と野外教育活動の写真注文をインターネット販売にしたりしました。本年度は、4 年生以上の保護者の方に、不要となった算数セットをリサイクルする取組を始めました。今後も保護者や地域の皆様とともに考え、子どもたちの健やかな成長とよりよい学校づくりを目指していきます。